平成29年度 基本事業評価シート（平成28年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち

施策 01 生活環境の保全

基本事業 02 地球温暖化対策の推進

主管課： 生活環境課

関係課： 財政課、建設課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）

市民、事業者

意図（どのような状態にしたいのか）

市民・事業者・行政が一体となって省エネ活動の推進と自然エネルギーの有効利用を図る。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

省エネ活動を実践している市民の割合					(%)	生活環境課
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)	
85.80	84.50	83.70	86.00	87.00	90.00	
向上指針	上がると良い	(状況) 省エネ活動を実践している市民の割合は83.7%で、統計誤差の範囲内ではありますが、前年度比0.8ポイントの減、基準値からは2.1ポイント減少と、成果は横這いの状況となっています。 (原因) 節電、エコドライブ、グリーンカーテン、環境ポスター展のほか、県と協力し省エネ街頭キャンペーンなどを実施していますが、さらに広報紙やSNS等を活用し、省エネについて広く周知していく必要があります。				
対前年度	横ばい					
目標達成度	低					
次年度課題	課題とする					

エコ対策を実践している事業所割合					(%)	生活環境課
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)	
88.10	87.80	91.90	92.00	92.00	90.00	
向上指針	上がると良い	(状況) エコ対策を実践している事業所割合は、前年度比4.1ポイント増の91.9%となり、目標値を達成しています。 (原因) 特に、ごみ分別の徹底や冷暖房の温度調節、昼休み・休憩時間等の節電等などを行っている事業所が多く、東日本大震災以後の電力需給状況や電気料金値上げ等の対応から、事業所の自主的な取組みが増えてきたものと考えられます。				
対前年度	向上					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						